



外建発第197号
平成19年5月2日

国土交通省道路局長 殿

外ヶ浜町長 森 内 勇



中期的な計画作成にあたっての意見の提出について（回答）

平素より、当地域の道路整備に特段のご配慮を賜り厚く感謝申し上げます。

先に依頼のありました標記の件について、別紙のとおり回答しますのでよ

ろしくお取り計らいますようお願いいたします。

今後の道路政策や道路の整備・管理について意見

・重点化を進める上で特に優先度の高い政策

青森空港の大型機離着陸可能な滑走路拡張や高機能計器着陸装置が完成し、平成22年には東北新幹線青森駅開業が確実となっております。

その5年後には北海道新幹線が開通予定であり、それに伴い今別町に「仮称奥津軽駅」が整備されることになっており、高速交通体系が整うこととなります。

公共交通が未整備である地方においては、道路こそが移動手段であることから、効果を最大に活用するためには、高速交通施設に接続した道路網の整備が不可欠であります。

観光振興と共に農林水産業への波及を図り地域活性化のため、高速道路・空港・新幹線等高速交通施設に接続した、道路網の整備を促進していただきたい。

・効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

全国的な基準だけの道路整備だけでなく、地方自治体の意見に配慮して柔軟な整備方針で整備していただきたい。

例えば、道路改良等の際には降雪地帯に配慮して、融（流）雪溝を同時に整備するようにしていただきたい。

そのことが地域住民のコミュニティーが醸成され、除雪費の軽減と歩行者等の安全が図られることになる。

・その他、道路政策や道路の整備・管理全般について

道路改良等整備には、道路特定財源を原資とした補助金等が交付されるが、維持管理費については補助制度がなく、積雪寒冷地においては凍上による道路の破損が著しく、維持管理の財源確保が極めて困難である。

維持管理の補修についても、道路特定財源を活用した補助制度を確立していただきたい。